

|    |     |          |       |        |      |
|----|-----|----------|-------|--------|------|
| 校番 | 065 | ホームルーム活動 | 生徒会活動 | ○ 学校行事 | 別紙様式 |
|----|-----|----------|-------|--------|------|

平成 28 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

|     |             |    |        |        |       |
|-----|-------------|----|--------|--------|-------|
| 学校名 | 広島県立府中東高等学校 | 校長 | 小迫 孝太郎 | 生徒指導主事 | 富島 俊宏 |
|-----|-------------|----|--------|--------|-------|

**取組事例名 『鶉飼駅の環境整備』**

**取組のねらい『キーワード 規範意識, 帰属意識を育てる』**

本校生徒が最寄駅として利用する鶉飼駅（無人駅）が、タバコの吸い殻やゴミの放置などで汚れ、駐輪場も乱雑で自転車の盗難などもあり、大変荒れた状態となった。電車内のマナーや駅の利用など、本校生徒の状況を見られた方からの苦情も多かった。そのため、駅周辺の町内会などが中心となり、鶉飼駅を清潔で安心して利用できるようにと平成 26 年度より「鶉飼駅周辺を良くする会」が設立された経緯がある。

そこで、地域と一体となった清掃、植栽などの活動を通じて、地域に信頼される学校にしていきたい。また、生徒の規範意識や帰属意識の向上につなげていきたい。

**取組の具体的内容『キーワード 地域貢献』**

- 生徒，P T A，教職員で，年 2 回の美化活動。
- 「鶉飼駅周辺を良くする会」と生徒会での植栽。
- 教職員による月 2 回の早朝登校指導。
- 実習作品の展示。
- 駅名看板の改修。
- 花壇の整備。



**取組の課題・創意工夫『キーワード 触れ合う』**

- 人に見られることを意識して作品を制作する。
- 生徒の作品であることを周知し，物を大切にすることを高める。
- 地域の人と触れ合うことで，帰属意識を高める。
- 本校の P R につながる。
- 一部の固定された生徒のみが活動している。

### 取組の成果（効果）『キーワード 信頼を取り戻す』

- 地域住民（鵜飼駅周辺を良くする会）の意見
  - ・タバコの吸い殻が減った。
  - ・挨拶を返してくれる生徒が増えた。
- 地域からの苦情が減った。
- 美化活動に参加する生徒が増加した。
- 参加生徒の意見
  - ・地域の人からの期待を感じることができた。
  - ・駅の状況が気になるようになった。



### 今後の展開『キーワード 継続・発展』

- 定期的な整備，植栽を行い，きれいな環境を維持する。
- 地域やPTAとの連携を継続・発展させる。
- 他の駅や公園など，整備する場所を拡大させる。

### 他校へのアドバイス『キーワード 体験』

- 学校，地域の特長を生かしながら，校内での学習などの活動を校外につなげていく。
- さまざまな人と接すること，作品を制作する側，鑑賞する側という違う視点からものを見ることなど，さまざま体験を通して，人間性の向上につなげていく。